



# レスリング 全国大会入賞

3月22日(土)に東京都で、JOCジュニアオリンピックカップ2025年U15全日本レスリング選手権大会が開催され、日野レスリングクラブ所属の倉本澁太さん(日野)と高橋叶和さん(日野)の2名が出場されました。

12月末に開催された近畿大会で優勝して全国大会への出場権を獲得され、倉本さんが「フリースタイル」62kg級で全国2位、高橋さんがU15の大会では今回初めて行われた「グレコローマン」57kg級で全国3位の輝かしい結果を収められました。

- 今回は、倉本さんと高橋さんに
- ① レスリングをはじめたきっかけ
  - ② 全国大会に向けて取り組んだこと
  - ③ 試合後に感じたこと
  - ④ 今後の目標をお伺いしました。



**【フリースタイル 62kg級】**  
**全国2位 倉本澁太さん**  
 (大会当時 中学2年生)

- ① 父がレスリングをしていたことがきっかけで、4歳からクラブチームに加入しました。
- ② 初戦の相手から強かったため油断できなかったです。相手の選手も強いので、対戦相手の以前の大会での動画を観るなどして全国大会に向けて対策をしました。
- ③ 最後の試合で、負けて悔しかったです。全国2位になれて達成感がありました。
- ④ 5月に行われる全国中学生レスリング選手権大会で優勝できるようにがんばります。



**【グレコローマン 57kg級】**  
**全国3位 高橋叶和さん**  
 (大会当時 中学3年生)

- ① 父と兄がレスリングをしていたことがきっかけで、3歳からクラブチームに加入しました。
- ② 全国から強い選手が集まるので、いつもより緊張して身体が思うように動かなかったです。予選の近畿大会と全国大会では、60kgの階級から、57kgの階級で出場できる

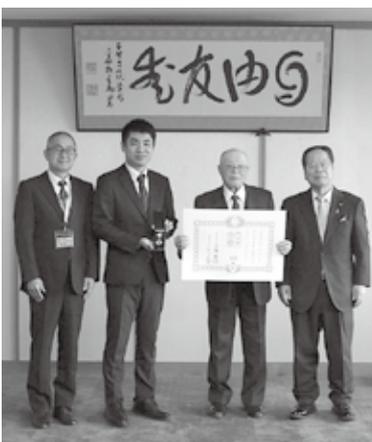
ように1か月かけて5kgの減量をしました。お菓子をやめるなどの塩抜き、半身浴、厚着での練習などを行い減量しました。

- ③ 優勝してアジア大会の日本代表になることを目標に練習してきたので、大会直後はショックで立ち直れなかったですが、コーチから「次のU17の大会に向けてがんばろう」と声をかけてもらったので、次の大会に向けてがんばっています。
- ④ 相手の選手のことを調べると自分は緊張して普段の実力を発揮できないときがあるけれど、いろいろな大会で実績を積んで、自分が強くなって相手を威圧するくらいの選手になりたいです。

## 旭日単光章を受章

元日野町議会議員の野崎重男さん(鎌掛)が議員として4期16年間の長きにわたり、地域住民の生活、福祉の充実と町勢の伸長発展に貢献された功績が認められ、旭日単光章を受章されました。

4月11日(金)に行われた伝達式では、町のさらなる発展への期



待と同志への感謝の気持ちを語られました。

受章、おめでとうございます。



# 寄付・寄贈のお礼

## 町内小中学校の新入生に 花束や文房具などを寄贈いただきました

株式会社奥田工務店様から、入学する子どもたち（新小学1年生170名、新中学1年生183名）に、お祝いの花束と文房具（小学生に鉛筆1ダース、中学生にシャープペンシル1本）を寄贈いただきました。

また、読売センター日野様と読売新聞大阪本社様からは、町内の小学校に入学する子どもたちに対し、お祝いの文房具（自由帳、鉛筆2箱、漢字ポスター、ハンドタオル、クリアポーチ）を寄贈いただきました。  
ありがとうございました。

## 日野町町村合併70周年記念 オリジナルフレーム切手を 寄贈いただきました

日本郵便株式会社様から、日野町町村合併70周年を記念したオリジナルフレーム切手「ふるさとの四季」の販売開始に合わせ、フレーム切手を寄贈いただきました。

日野清田郵便局長様からは「70周年を祝して日野町の魅力を伝えたい」、内池郵便局長様からは「日野町の歴史を物語として切手で表現した」とお話しいただきました。

この切手の発行を貴重な機会として、町の未来への希望を込めて日野町の豊かな自然や歴史的な魅力を広く発信していきます。

ありがとうございました。



## 日野の「明るい未来の子どもたち」へ 寄付いただきました

北村俊治様（松阪市）から、明るい未来の子どもたちのために役立ててほしいと、現金100万円  
の寄付をいただきました。

今年1月に亡くなられたお母様、東野よし子様（東桜谷）が生前「日野町の子どもたちのために寄付をしたい」と意思を示されていたことから、今回の運びとなりました。  
ありがとうございました。



## 災害用段ボールトイレ・段ボールベッドを 寄贈いただきました

滋賀県リサイクル推進協議会様から、段ボールトイレ・段ボールベッド各30個を寄贈いただきました。

同協議会は、令和6年8月に設立し、CO<sub>2</sub>



の削減量の見える化に取り組んでおられ、リサイクルの必要性を広める活動を進めておられます。

これらは、有事の際の活用は元より出前講座での活用や公民館で開催される通学合宿で、子どもたちが組み立てて使用するなど実際に触れてもらい、自分たちができることなどの学習にも活用させていただきます。

ありがとうございました。

